

本書の構成

STAGE・英文番号・タイトル・ジャンル

10レッスンずつの英文を1STAGEとし、難易度順に7STAGEに分けて収録。

ココを読み取る

英文を読むにあたって、注意して読み取ってほしいポイントを英問英答形式で掲載。**最初に読む際に、まずはこの内容を意識してみましょ**う。

赤太字

入試頻出の重要語です。

赤細字

赤太字と一緒に使われることの多い語です。赤太字とともに覚えましょう。

語数

70～250 words 程度の英文を掲載しています。

英文+和訳ページ

1 オオカミの子育て [科学]

Who he go a female wolf raise her baby?
 a Her husband b Her mother c Other wolves

Wolves have an interesting way of raising their young. When a female wolf is ready to give birth she digs a hole within this hole she has her babies. While she is taking care of these babies other wolves bring her food. After they get a little older the mother can leave then while she goes off to hunt with other members of the group. This instead of the mother another female will stay behind to guard the young wolves. (30 words)

18

見出し語

入試重要語を中心に掲載。□のチェック欄には自分の理解度に応じて、✓や○×△などをつけ、繰り返しチェックしましょう。

<単語の太さと重要度>

- ・太字：必ず覚える語！
- ・細字：参考語（余力があれば合わせて覚えておきたい語）

単語ページ

15 単語ページ [単語]

toward (tə'wɔ:d) 向の方へ

researcher (ri'sɜ:tʃə) 研究者

variation (və'ri:əʃən) 変異；変化；差異

particular (pə'tɪkjələ) 特定の；特定の

suggest (sə'dʒest) 提案する；提案する

接頭辞・接尾辞

注目すべき接頭辞・接尾辞を青色で示しています。派生語との関係を意識して覚えましょう。巻末の「覚えておきたい接頭辞・接尾辞」も合わせて確認しておきましょう。

速読チャレンジ！（上級者向け）

ある程度英文の理解が進んだら、英文の速読に挑戦しましょう。

目標タイムは1st(80wpm)→2nd(100wpm)で設定していますので、何度も読んでクリアを目指しましょう。

※ wpm = words per minute（1分あたりの語数）

Listen!

音声は二次元コードから無料で聞くことができます。

赤太字・赤細字（和訳）

下線下の番号は英文ページ内の下線下の番号と対応しています。

語義

入試で問われる語義を掲載。最初にくる語義は英文中の語に対応しています。

覚えるべき重要語義は赤太字で、参考語義は黒細字で掲載。

熟語・構文

最低限覚えておきたい熟語やコロケーションについては、青太字の斜体で示してあります。

まとめてチェック

意味上まとめて覚えておきたい語に関しては、独立したグループとしてまとめました。

例文・フレーズ

英文ページの用法以外に注意したい語義・用法を例文・フレーズで紹介しています。

見出し語に関連して覚えておくべき類義語・反意語・関連語

本書の効果的活用法

本書の基本的な使い方は以下の3 Step です。

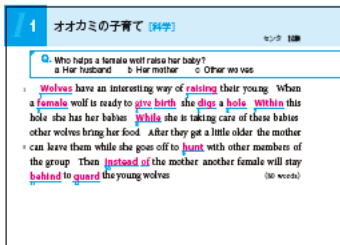
Step1 英文を読む (10分)

- 赤シートで和訳中の赤字を隠して、意味を推測しながら英文を読みましょう。その際、Q.(ココを読み取る)の内容をつかめるよう意識してみてください。

※苦手な人は、赤シートで隠さずに、和訳を見ながら読んでも構いません。

- 1回読んだだけで内容がつかみづらい場合は、和訳や別冊の英文解説を参考にしながら何度か読んで、英文の大まかな内容をつかみましょう。

※苦手な人は、解説講義映像 (p.15) も見てみましょう。



Step2 単語を覚える (10~15分)

- 英文の中での単語の使われ方や語義についての記憶を生かしながら、単語の語義を赤シートで隠して、確実に覚えます。

- 繰り返し赤シートで隠す、紙に書くなどして、定着度を高めましょう。
※語義が黒太字のものは、付属のしおりなどを使って隠して覚えましょう。

- 単語の理解度に応じて、チェックボックスに✓や○△×をつけて、復習する際にわかりやすくするとよいでしょう。

発展 単語の語義を覚えたら、余力がある人は付属のしおりを活用して単語欄を隠し、英語を覚えているか確認してみましょう。語義から英語を思い出す訓練をすることで、WritingやSpeakingなどに「使える」単語が増えていきます。

◆単語を覚える順番

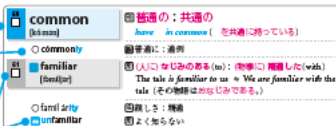
人間の記憶力には限界がありますので、1周目ですべてを覚えられるわけではありません。何度も繰り返し取り組み、少しずつ確実に知識を定着させましょう。

《学習例》

- 1周目: 色の囲みの語とその派生語

(太字) を覚える

⇒速単の英文が読めるようになる!



- 2周目: その他の番号付き単語とその派生語 (太字) を覚える

3周目：📖**まとめてチェック**の単語を覚える

→ここまでで入試出現語の95%をカバー！ 標準的な入試に十分対応できます。

※さらに余力がある人は、細字語まで覚えましょう。

→難関大を受験する方、英語を得点源にしたい方は、ここまでマスターしましょう。

Step3 英文を繰り返し読む (10~15分)

最低5回(目標10回)は音読し、単語を生きた文脈ごと体染み込ませましょう！ 音声も併用し、正しい発音を確認しながら学習すると効果的です(リスニング対策→p.14へ)。

<音読の効果>

- 単語や構文の定着度アップ！
- スラスラ音読できるようになることで、英文を黙読(=頭の中での音読を伴う)する際のスピードがアップし、英文内容の理解度も高まる！

※余力がある人は、🕒「速読チャレンジ」のコーナーにも取り組んで、速読力向上を目指してみてください。英文の先頭からある一定のかたまりごとに順に読み進めるよう意識すると、スピードもアップします。

音声コンテンツと利用法

◆ストリーミングの場合

英文ページ・単語ページの冒頭の右上にある、二次元コードをスマートフォンで読み込んでください。音声再生ページにいき、音声をストリーミング方式で聞くことができます。

※英文ページの音声は、著作権の関係上、一部の英文について再生時にパスワードを求められます。以下のパスワードを入力して再生してください(SとHは大文字です)。

◆ダウンロードの場合

下記URLまたは右記二次元コードにアクセスすると、ダウンロード用の音声を提供しているページにアクセスすることができます(PCでのアクセス推奨)。

※ダウンロードページにおいても、著作権の関係上、一部の英文についてダウンロード時にパスワードを求められます。以下のパスワードを入力してください(SとHDLは大文字です)。

Q. Who helps a female wolf raise her baby?

- a. Her husband. b. Her mother. c. Other wolves.

1 **Wolves** have an interesting way of **raising** their young. When a **female** wolf is ready to **give birth**, she **digs** a **hole**. **Within** this hole, she has her babies. **While** she is taking care of these babies, other wolves bring her food. After they get a little older, the mother 5 can leave them while she goes off to **hunt** with other members of the group. Then, **instead of** the mother, another female will stay **behind** to **guard** the young wolves. (80 words)

チャレンジ!



1st _____ 月 _____ 日

2nd _____ 月 _____ 日

目標 60 秒 → タイム _____ 秒

目標 48 秒 → タイム _____ 秒

Q. 誰が雌オオカミの子育てを助けるか。

- a. 夫。 b. 母親。 c. 他のオオカミ。

答え：C

オオカミは、子供**を育てる**のに面白いやり方をする。**雌**のオオカミは、**出産**をする準備ができると**穴を掘る**。この穴**の中で**雌は赤ん坊を産む。これらの赤ん坊の世話をしている**間は**、他のオオカミが雌に食べ物を運んでくる。赤ん坊が少し大きくなった後は、母親は、群れの他の仲間たちと一緒に**狩りをする**ために出かける間、赤ん坊を後に残していくことができる。その場合には、母親**の代わりに**、他の雌が子供のオオカミ**を守る**ために**後に**残ることになる。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

1 **wolf**
[wʊlf]

名 **オオカミ**
④ wolves

2 関 **bark** [bɑ:k]

目 (イヌなどが) **ほえる**

3 関 **nest** [nést]

名 (鳥・昆虫などの) **巣**

4 **raise** 多
[réiz] 発

他 **を育てる**；(物・体) **を上げる**；(問題など) **を提起する**；(資金) **を集める**

raise one's hands (挙手する)

◆ 自動詞の rise と混同しないように。

raise a flag (旗を揚げる)

She *raised* a question about the project. (彼女はその企画について問題を提起した。)

5 ⇔ **rear** [riə] 多 発

他 (人が) (子供や動物) **を育てる** ④ (the) 後部
形 後部の

She was *reared* in an atmosphere of freedom. (彼女は自由な空気の中で育てられた。)

a *rear* seat (後部座席)

6 ⇔ **lift** [lɪft]

他 **を(持ち)上げる**；**を高揚させる** ④ **上がる**；**高揚する**
名 **上がること**；(車などに目的地まで無料で) **乗せること**
I can *give* you a *lift* home if you like. (よかったら家まで(車で)送るよ。)

7 ⇔ **breed** [brɪd]

他 (動植物) **を育てる** ④ **子を産む**
名 品種
bred > bred

8 **female**
[fi:meɪl] 発

形 名 雌(の)；女性(の) (⇔ male)

⇔ *féminine*

形 女性の；女性的な

9 **birth**
[bɜ:θ]

名 **誕生**

give birth (to ~) ((~(子)を)産む)

by birth (生まれは；生まれつき)

Please fill in your *date of birth*. (生年月日を記入してください。)

10 関 **dawn** [dɔ:n] 発

④ (the) (時代などの) **始まり**；**夜明け**
the *dawn* of civilization (文明の幕開け)



11 **dig**
[dɪg]

他動 **掘る**；**探究する**
dug > dug > digging

12 **hole**
[həʊl]

名 **穴**

13 ⇨ **gap** [gæp]

名 **割れ目**；(時間的) **空白**；(見解などの) **相違**
We must think of a way to bridge the *gap* between rich and poor. (私たちは貧富の**差**を埋める方法を考えなければならぬ。)

14 **within**
[wɪðɪn]

前 **の内部に**；**の範囲内で**；**～以内に**

15 ⇨ **inside**
前 [ɪnsaɪd, ɪ-]
副 [ɪ-] 形 名 [ɪ-ɪ, ɪ-]

前 **の中に(へ；の)** 副 **中に** 形 **中の**；**内部の** 名 **内側**

16 **while**
[waɪl]

接 **する間に**；**の間ずっと**；**その一方で**
(⇨ **whereas**) 名 **時間**
after a while (しばらくして)
for a while (しばらくの間)

17 **hunt**
[hʌnt]

自他動 **狩る**；**捜す** 名 **狩り**；**探索**

18 **instead**
[ɪnstəd]

副 **その代わりに**
instead of ~ (～の代わりに；～しないで)
⚠ A instead of B は2つの語(句)が対照され、「BではなくA」の意味。
She stayed at home all day *instead of* going out. (彼女は出かけ**ないで**1日中家にいた。)

19 **behind**
副 [bɪhaɪnd] 前 [ɪ-, ɪ-]

副 前 **(の)後ろに**；(…よりも) **劣って**

20 **guard**
[ɡɑːd] 発

他動 **を守る**；**を見張る** 名 **警備(員)**

1 オオカミの子育て [科学] (80 words)

- 1.2 **語句** be ready to do 「…する準備ができている」
- 1.4 **語句** they get a little older 「赤ん坊が少し大きくなる」: 〈get + 形容詞〉で「～になる」の意味。
- 1.4 **語句** the mother can leave them 「母親は赤ん坊を後に残していくことができる」: この leave は他動詞で「～から離れる; ~を去る」という意味。
- 1.5 **語句** go off to hunt 「狩りをするために出かける」: off は「離れて」という意味の副詞。

1.6 ▶不定詞の副詞用法

another female will stay behind <to guard the young wolves>.

S V ↑ 不定詞の副詞用法

文法 助動詞 will はここでは「習性」の意味を表し、「…するものだ」となる。

語句 behind は、ここでは前置詞ではなく副詞で、「後に」の意味。

2 お茶の種類 [文化] (74 words)

- 1.1 **文法** Green tea has a long history in Japan and strong ties with Japanese culture. : 動詞 has の目的語は a long history と strong ties。
- 1.2 **内容** Because of this 「このことのために→このため」: because of ~ は前置詞の働きをして、「～が原因で」という意味になる。this は前文の内容「緑茶には、日本における長い歴史と、日本文化との強い結びつきがある。」を受ける。
- 1.2 **語句** one might think that ... 「人は…だと考えるかもしれない」: one は「(一般的な)人」を意味する。
- 1.2 **語句** a plant (which is) unique to Japan 「日本に特有の植物」: 〈関係代名詞 + be 動詞〉が省略されている。
- 1.3 **語句** no matter what its color or taste (may be) 「その色あるいは味がどんなものであっても」: この節では may be または is が省略されている。may be または is の補語は what である。

1.4 ▶主語は疑問代名詞

what causes the differences in taste and color?

S V O

- 1.5 **内容** different ways of growing the tea and treating it : 前置詞 of の目的語